

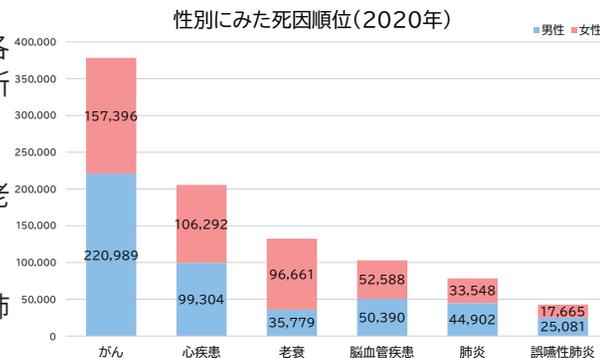
健診・がん検診控えしていませんか？

新型コロナウイルス感染症の不安から健康診断等の受診控えが生じ、気が付かないうちに進行してしまっている病気があるかもしれません。

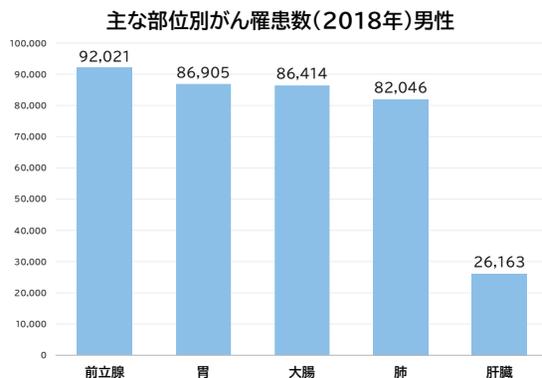


日本人の死因第1位はがん

厚生労働省の「令和2年（2020）人口動態統計（各定数）の概況」によると、死因の第1位は「悪性新生物（がん）」でした。死亡数は37万8385人です。これは全死亡者数の27.6%になります。
第2位は「心疾患（高血圧性を除く）」、第3位は「老衰」、第4位は「脳血管疾患」、第5位は「肺炎」、第6位は「誤嚥性肺炎」という結果でした。
また男性の場合は3位が「脳血管疾患」、4位が「肺炎」、5位が「老衰」となっています。



罹患率が高いのは、男性は「前立腺」・女性は「乳房」



罹患率は男性は男性特有のがんである「前立腺がん」、女性は女性特有のがんである「乳がん」の罹患率が高くなっています。また女性は「子宮がん」も5位と、罹患率が高くなっています。
(参照: 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」)

健診やがん検診を受けて早期発見に努めましょう！

罹患率が高いがんには『がん検診』があります。早期に発見することができれば、前立腺がんの5年相対生存率は100%、乳がんは99.3%です。大腸がんや胃がんも95%を越えています。しかし、がん検診の受診率はほとんどが50%未満です。

今年こそは「早期発見・早期治療」でがん検診を受診しましょう！肝臓がんやすい臓がんなど、がん検診がなく、見つかりにくいがんも通常の健診に『腹部エコー』や『腫瘍マーカー』を組み合わせることで追加することができます。かかりつけのクリニックなどの窓口で相談してみるのも良いかもしれません。



社会医療法人財団 石心会

川崎幸クリニック

電話予約番号：044-511-2112



※それぞれの年齢や要望に合ったおすすめのおプション検査の相談も受けております。
※企業健診も受け付けております。お気軽にご相談ください。

「自分のために家族のために～元気な今こそ受けよう！健康診断～」キャンペーン

2022年4～6月限定 オプション検査が特別料金価格で追加できます。